

2025年 4月末現在  
 組合員 4,344人  
 出資金 1億6,860万円  
 3～4月の動き  
 組合員 新規加入13人  
 脱退15人



**第146号**  
 2025年5月10日発行  
 (奇数月発行)  
 〒503-0982 大垣市久徳町153-1  
 TEL 0584-92-3268  
 ホームページ seinou.coop  
 編集 機関紙編集委員会

**第10回組合員活動交流集會を開催**

**「患者・利用者の健康と暮らしを事業と  
 組合員の活動で支える」をテーマに**

3月22日、宇留生地区センターホールで、組合員・職員50人が参加して組合員活動交流集會を開催し、4つの演題発表とグループ討議を行いました。

リハビリテーション科の脇田さん(理学療法士)からは、リハビリの制



度的な期間制限のもとで、終了後も健康づくり班会に参加することで健康を維持していくという医療生協らしい強みが発揮できる、介護支援センターの佐竹さん(ケアマネジャー)からは、介護保険で給付されないサービスを支部組合員や西濃たすけあいなどの活動で暮らしを支えている、西濃たすけあいの山口さんからは、生活サポートと福祉有償運送の現状について、通院、買い物などの送迎と付き添い介助が増加している、不破支部の山河さんからは、支部行事や班会、地域のイベント参加が、地域でのつながりを広げ、良い循環を生み出しているという発表でした。

4つの発表を受け、グループごとに討議を行いました。「職員の発表は分かりやすく、なるほど」がたくさんあった「組合員、職員、地域の協同でその人らしい生活を支えていくのではないかと思った」などの感想が出されました。

**第24回通常総代会開催と総代選挙の公告**

(本紙2ページをご覧ください)

**せりゆう**

私はもともと教員を目指していましたが、教育実習を経験する中で、子どもを導くことの難しさに直面しました。一人ひとり異なる子どもたちにとどう関わればよいのか悩み、自信が持てなくなりました。しかし「人と深く関わる仕事がしたい」という思いは変わらなず、悩んだ末にたどり着いたのが介護の仕事でした。介護もまた、一人ひとりと向き合い、その人に寄り添う仕事。今はこの道を選んだよかったと感じています

▼現在、私はショートステイで勤務しています。ショートステイは、要介護の方が短期間施設で過ごすことで、在宅で介護を担う家族が一時的に休息(レスパイト)を取れる仕組みです。さらに、入所施設を検討されている方にとっては「次のステップ」へ進むための体験の場となったり、高齢者の方が他者と関わる

社会的な場所としての役割も担っています▼近年は在宅介護が長期化する中で、家族の負担が大きくなっています。ショートステイをご利用いただいた際に、ご家族から「数日でも休めて助かります」「久しぶりにゆっくり眠れました」と言ってくださる声を聞くと、この仕事の意味を改めて実感します。また、入所を迷っていた利用者様が、ショートステイの経験を通して「ここなら安心できる」と思えるようになり、前向きに施設入所へと進まれたこともありました。ご本人が納得して選択できたことが、何より大切だと感じました▼制度やニーズが変化し続ける中で、私たちも日々成長が求められます。利用者様やご家族にとって安心できる「場」として、ショートステイが少しでも役に立てるよう、これからも丁寧に関わりを続けていきたいと思えます。

しずさとショートステイ  
 管理者 古川正裕

# 第24回通常総代会の開催にあたって

- ・通常総代会開催のお知らせ
- ・総代選挙の公告
- ・2024年度事業活動報告（本紙3頁）

## 第24回通常総代会の開催

2025年5月1日 理事長 木村隆之  
 定款第51条にもとづき、次のとおり第24回通常総代会を開催します。

日時 6月29日（日）13時～16時30分  
 会場 大垣市情報工房5階 スイックホール  
 議題 第1号議案 2024年度活動報告承認の件  
 第2号議案 2025年度活動方針決定の件  
 第3号議案 決算および予算決定の件  
 第4号議案 役員報酬決定の件

## 総代選挙の公告

2025年5月1日 総代選挙管理委員会

定款第45条・46条および総代選挙規約にもとづき、下記のとおり2025年度総代選挙を実施します。

### (1) 選挙区および定数

○大垣西選挙区 42人 ○大垣東選挙区 31人  
 ○北・東選挙区 13人 ○西・南選挙区 14人

### (2) 候補者の受付期間

5月1日～5月31日

### (3) 候補者の受付方法

本部に候補者届出用紙を提出してください。

### (4) 選挙

定数を超えた選挙区ごとに選挙を行います。投票日・場所・方法は別途お知らせします。なお、選挙区ごとに定数を超えない場合には、投票を省略して候補者全員を当選とします。

### (5) 当選者の発表

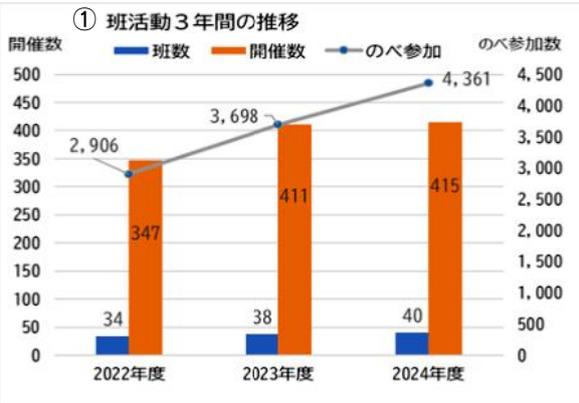
選挙実施選挙区は当選者が決まり次第、本部事務所に掲示します。無投票当選の場合は6月1日に掲示します。

## 2024年度

### 班活動・仲間ふやし・出資金ふやしの状況

24年度も班活動を重視して取り組みました。班会は40班に、班会参加はのべ4千人を超えました（グラフ①）。

健康マージャンや己書の会、囲碁が新たな



にできたほか、従来の班会への参加が増えました。健康づくりに必要な3要素である運動、栄養、人とのつながりに班会が大きな役割を果たしていると考えています。これからも組員のニーズに応じて班活動に取り組みたいと思います。

仲間ふやしでは、亡くなられる方、圏外転居される方などの増加により足踏みしています（グラフ②）。脱退数を上回る新しい仲間数の加入を進めていますので、お知り合いの方のご紹介をお願いいたします。

事業経営の基盤となる出資金も減資が増資を上回る傾向にあります。新規加入による出資金増とともに、皆さまには今後とも増資のご協力をお願いします。

## 地区別総代会議のご案内

日時 5月24日（土）14時～16時半  
 会場

- 大垣西地区 西部研修センター
- 大垣東地区 組合員活動センター
- 安八・揖斐地区 池田町中央公民館
- 不破・養老・海津地区 ワイワイプラザ垂井

通常総代会の開催にあたり、本部とオンラインでつなぎ、1年間の活動のふりかえりと新年度活動の方針を意見交換し、議論を深める趣旨で「総代会議」を開催します。

「総代」の会議という名目ではありませんが、組員ならどなたでも参加し発言することが可能です。

2024年度事業活動報告

専務理事 中村英洋

3年連続の赤字決算ながら前年度の大幅赤字から経常利益2000万円の改善。医療生協・民医連の経営理念を大切に、引き続き経営改善に取り組みます。

2024年は診療報酬・介護報酬・障害福祉報酬のトリプル改定が実施されました。各報酬は実質的引き下げとなり、社会保障後退、ケア労働者軽視の改悪となりました。

このような厳しい状況の中で、前年度の大幅な経常赤字からの脱却をめざす取り組みを進めた1年となりました。

一昨年に行った岐阜民医連経営委員会と当生協常務理事会との懇談会を受け、理事会や法人管理部会議での経営検討、各管理委員会（診療所・介護部門）での経営報告の拡充や各事業所での予算管理を進めてきました。また、法人の中期を展望した経営計画を整備し、診療所リニューアル実現と経営安定化のためには、現在の経営状況をどこまで改善する必要があるのか、そしてどのように達成するのかの協議を進めてきました。

2024年度の利用状況

過去6年間の各事業の利用状況を表①に示します。

診療所では、発熱外来継続などの感染対策と外来・在宅医療との両立に引き続き取り組みました。残念ながら、昨年度以降の医師体制後退の影響により外来・在宅ともに患者数が減少しました。

訪問事業では、介護保険を利用した訪問リハビリで減少がありました。医療保険での訪問リハビリは昨年を大きく上回りました。

表① 各事業 1日当たり利用者数の推移 ※在宅・居宅は月平均 / 矢印は前年からの変化

Table with 7 columns (Year) and 10 rows (Outpatient, Home, etc.).

コロナ禍と介護職員の離職により苦戦を強いられていた通所事業では、デイサービスひのきの安定的な利用者確保、シヨートステイでは利用受入基準の一部緩和を行い、大きく利用を改善させました。しずさとデイサービスは、業務改善や受入基準の明確化等に取り組み、目標には届きませんでした。居宅介護支援事業所（ケアプラン作成等）では、さらなる稼働の向上により利用増となりました。

法人全体の事業損益

過去5年間の損益推移を表②に示します。

事業収益は7億2133万円。前年度を278万円上回ることで、予算を2480万円下回りました。事業費用は医薬品費、人材紹介手数料などの経費を中心に前年比1700万円程度を圧縮でき、ほぼ予算どおりの執行となりました。

その結果、経常利益は、約1300万円の赤字で、3年連続の経常赤字となりました。前年度からは約2千万円の改善ができましたが、目標とする経常黒字実現にはまだまだ

表② 事業損益5年間の推移 (千円)

Table with 6 columns (Year) and 6 rows (Revenue, Expenses, etc.).

改善が必要な状況にあります。2025年度のさらなる経営改善実現のために、理事会、職員一丸となり取り組みを進めていきます。

介護保険制度の学習会を開催

西濃医療生協では、今後の介護保険事業戦略を検討する特別委員会を設置し協議を進めており、その一環として、3月17日に、全日本民医連介護副部長の松田さんを招き「介護保険事業の動向」と題して学習会を開催しました。松田さんは「介護保険制度

は2000年に『最期まで人間としての尊厳が全うされるよう社会的な支援を行う』ことを目的に創設された。しかし、介護労働は現在に至っても他産業と比較して大幅な低報酬となっており、設立時の理念は忘れ去られている。今のままでは保険あって介護なしの問題が拡大する」と指摘されました。岐阜県は全国でもトップクラスの介護人材確保が困難な県である一方、大垣市は今後も介護需要が続伸する見込みであり介護サービスの拡充が必要であるが、夜間対応訪問介護やシヨートステイが不足状況であることなども学びました。介護事業を担う生協として、介護保険制度の矛盾に対応するともに、現状を広く伝える取組みも必要だと実感しました。

西濃医療生協の介護事業が引き続きこの地域と組合員の皆さんにとって必要とされる、また、最初の選択肢として選んでいただけるような介護サービスを提供できるよう、中期介護事業計画を策定し、10年、20年先も事業が続けられる環境整備を進めていきたいと思っています。

宇留生支部  
うるうてくてく班

美濃国府をしのぶ

3月30日、垂井町府中にある美濃国府跡を訪れました。実を言つと、私は「美濃国分寺」には馴染みが深くても、「美濃国府」についてはよく知りませんでした。垂井町はすぐお隣なのに、こんな近くに面白そうな遺跡があるとは。ぜひお話を聞いてみたいと思ひ参加しました。



まず初めに「美濃国府と活きる府中の会」の高木先生と小竹先生にお話を聞きました。そのお話から「美濃国分寺」は寺院であり、「美濃国府」は役所であること。その役所が今の府中にあり、その府中が美濃の国の政治や文化の中心の地であったことが分かりました。ここに住んでいた人々は和紙や鍛冶の技術にも優れ、今の美濃和紙や関の鍛冶のもとを担っていたという事です。なるほど、だから以前に散策で訪れた金山彦命の南宮大社が「金属」の神様なのかと繋がりました。さらに、紀貫之や在原業平、坂田金時など歴史に名を残した人々が役人としてこの地に赴任していることに驚きました。これらの人々がこの府中で采配を振るっていたと聞いて、ぐっと身近な存在になりました。あの出土した硯で墨をすり、文書を書いていたのかも、仲間たちと和歌を楽しんでいたのかも、と勝手な想像をしていました。

ただの広い野原で、見えるのは草原と所々にある石や杭ばかりです。ところが、「美濃国府復元図」をもとに、目の前の石や杭をたどると、どのくらいの高さの建物があったのかが見えてきました。そこでは政務や儀式、饗宴などが行われていたそうです。また、朱雀路には牛車や人々が行き交っていたことから、朱雀路の広さを実感することもできました。

たった2時間の散策でしたが、美濃国府の遺跡が私たちに語りかけてくれる様々なことは私の物の見方を変えてくれる貴重な体験となりました。府中は今ではいろいろなことを語りかけてくれる貴重な土地になりました。ひよっとしたらまだ紀貫之の日記が「美濃日記」として国府跡に埋まっているかもしれない。そんなロマンを感じながら歴史散策を終えました。

宮川恵子

西濃南部支部

初めてのヨガ

春の健康のつどいを3月1日に開きました。参加者22名と先生の熱気に包まれて、2時間があっという間で。先生は、昨年の医療生協健康まつりの班会体験でヨガの講師をされた。



た野村美智留先生です。その時に講師依頼をして、今回のヨガ体験会が実現しました。4名の男性は、班会や運営委員会にいつも参加される方々で、先生から「前列に来るように」と目をかけられました。「息をはく・すう」が全般にわたって大事で、忘れそうになると「息をして」の先生の声で呼吸に気づき、手脚が疲れてきました。また頑張ることができ、みんな初めてのヨガに汗を流しました。記憶に残る運動はいくつかありますが、身

体の屈伸・腿の内側の連打・足首をずっと回し続ける等。どの動きも数回でやめずに呼吸と共に続けると身体が温かくなってきます。耳のマッサージは、部分から耳全体を揉む！これは新鮮でした。参加者からは「ヨガのイメージとは違ったが、身体が温かくなった」「脚が軽くなる」「自宅で続けます」「また体験したくなる」「階段が腰から上がった！」などの声がありました。他の支部のヨガ班会に参加することにした方も。良い波紋が続きます。林ミイ

診療所・介護事業所の草取りボラに

皆さまのご協力お願いします

日 5月25日(日)

雨天の場合6月1日(日)

日 6月22日(日)

雨天の場合6月29日(日)

※集合時間はいずれも午前8時

集合場所 しずさこ診療所

問い合わせは正岡礼子 (27) 5957





赤坂支部

健康サロン

3月13日に開催した健康サロンは「くすりの疑問にお答えします」のテーマで行い、15人が参加しました。しずさと診療所が8月から院外処方せんの発行に変わることから、民医連加盟薬局の谷薬剤師と青山薬剤師に講師としてお話をさせていただきました。

「薬をたくさん飲んでいけるけれど大丈夫？」という質問には、「一緒に使つと、効果的なものを使つてはいけないものがあり、医師の指示に従って服用すれば大丈夫。不安や薬を減らせないかと感じていたら薬剤師に相談を」。

「薬は水で飲むのが基本。お茶でもいい。ただ、牛乳やコーヒーなどで薬を飲むのは避けた方がよ



い場合もある」など答えていただきました。

次に「かかりつけ薬剤師」という制度についてお話があり、私は初めて知りました。医師に聞けなかったことや薬に関することはもちろん、生活へのアドバイスや介護など困った時の相談窓口にもなるということです。

最後にサプリメントや健康食品等について、成分がはっきりしないものや非常に高価なものには要注意などとアドバイスを受けました。

花見ハイキング

毎年恒例の花見ハイキングを3月29日に14人の参加で行いました。前日の寒さから一転して当日は天

気に恵まれ暖かくなりました。お花見日和でしたが、肝心の花が咲き始めて満開ではありませんでした。曾根城址公園から大鳥堤をそれぞれグループになりながら早めに咲いた桜を見つげたり、堤防脇の小さな草花を見たり、土筆を探ったりと楽しみながら散策しました。

そのあと、近くの寺院のお庭を借りて食事をしながらおしゃべりし交流しました。他の支部からも参加いただきありがとうございました。

宇津時雄

読者の声

診療所にお世話になってよかったです。ありがとうございます！思い出してくださいさりありがとう！

私は自転車しか乗れない。しかし今は膝の故障と寒い日続きで引きこもり、自転車も怖くて乗れない。毎日TVとスマホの天気予報と睨めっこだ。

10日は定期健診。健診の前に物療を受けるよう言われているが、予約は空いているだろうか？そう思っているうちに8日の午後になり診療所から電話。携帯が

苦手な私は変なところを押して電話はプツン。慌てて掛けなおしてセーフ。「10日の送迎予約できていないけど大丈夫ですか？」と確認の電話だった。「ああ何てありがたい。迷っていたが電話が苦手です」と言つと、すぐりハビリに確認して物療と送迎の予約を取つてくれた。

一人でいると苦手なことでも相談できずになんだか取り残された気持ちになつてしまつ。この診療所の受付の方の親切に私は一人ではないと感じた。当日は晴れの予報を真切っ

「へびだ」「タカだ」「注で証明していく。さらに著者は「数千万年前、僕たちの祖先がまだアフリカで暮らしていた頃は、人間も鳥の言葉を理解していたに違いない」「赤ちゃんを猛禽類や肉食獣から守るためにも鳥の言葉」が欠かせなかつたと記している。

鳥には鳥の言葉がある

紹介したい本に出会いました。鈴木俊貴著『僕には鳥の言葉がわかる』（小学館）です。18年以上の研究から、著者は突き止めた。シジュウカラの鳴き声の一つひとつに意味があり、鳴き声を組み合わせて文を作ることができる、と。

「(エサだ) 集まれ」

人新世 (Anthropocene)

川村一郎

健康委員会

健康チャレンジカードの提出を

健康チャレンジに取り組まれた方は、5月20日までにカードの提出をお願いします。

無料

生活相談

多重債務(破産・再生・任意整理)、離婚・親権、遺産相続、交通事故、労働災害、医療事故、消費者被害、損害賠償など。提携弁護士がご相談をお受けします。

日にち: 6月12日(木) 7月10日(木)

場所: しずさと診療所内

○相談時間: 午後2時~3時 ※1件あたり30分

○事前申込みが必要です。

本部 0584-92-3268



しずさとデイサービス

「あおいこども園」の子どもたちの作品のお礼に 「鯉のぼり」をお届け

3月に大垣市中曾根町にある「あおいこども園」より、子どもたちの作品をいただきました。それに対するお礼として、デイサービスの利用者様が心を込めてお返しの商品を作ってくださいました。

4月21日には、その作品をおおいこども園にお届けし、園児の皆さんに直接受け取っていただきました。

また、園児がデイサービスを訪問し、歌を披露するなどの交流の提案もいただきましたので、今後の実現に向けて検討を進めてまいります。

しずさとデイサービスセンター 管理者 堀井

ウォーキング

日にち 5月19日(月) 雨天5月26日(月) 行き先 月見の森(海津市南濃町)

南濃町の羽根谷左岸に立ち並ぶ新緑の八重桜の下を「だんだん公園」まで散策。「月見の森」展望台から残雪の乗鞍岳や御嶽山を望み、その後、森林の中をウォーキング

集合場所・時間 しずさと診療所 8:30

持ち物 弁当、水筒、雨具、登山靴または運動靴

会費 200円+交通費300円

日にち 6月16日(月) 雨天6月23日(月) 行き先 柏原宿(滋賀県米原市)

関ヶ原町の今須宿の西隣に位置する柏原宿は、中山道60番目の宿場で、宿場町としての面影を色濃く残しています。天台宗の古刹である成菩提院も訪問

集合場所・時間 しずさと診療所 8:30

持ち物 弁当、水筒、雨具、運動靴

会費 200円+交通費300円

問合せ 杉野茂樹 080-9832-3399 梅村民雄 090-4232-9057

グラウンドゴルフで楽しく健康づくり

日にち 5月7日(水) 15日(木) 20日(火) 28日(水) 6月3日(火) 11日(水) 19日(木) 25日(水) 7月2日(水)

※それぞれ12時半プレー開始

場所 三城公園 ソフトボール場

問合せ・申込先 河村秀一 090-5450-3227



山楽会

日にち 5月12日(月) 雨天中止 行き先 烏帽子岳(上石津町・標高865m)

鈴鹿山脈の山々を展望します。

シャクナゲ、シロヤシオにも会いたい

健脚度 中級の上(急登多い)

歩行時間 4.5時間

集合場所・時間 しずさと診療所 7:30

持ち物 弁当、お茶、帽子、雨具、杖、登山靴など

会費 200円+交通費400円

問合せ 梅村民雄 090-4232-9057 杉野茂樹 080-9832-3399

※日程は変更する場合があります。詳細は、問合せ先までお尋ねください。

一緒に働く仲間をご紹介いただけませんか？

- ◎医師 在宅医療に関心のある方
  - ◎訪問看護師 常勤または非常勤
  - ◎介護福祉士・介護士
    - ・ショートステイ：夜勤のできる常勤または非常勤
    - ・デイサービス：常勤または非常勤
  - ◎非常勤 理学療法士 作業療法士 言語聴覚士
  - ◎送迎運転手（有償ボランティア）  
診療所での患者送迎運転手
- 詳細は本部 中村まで 電話 0584-92-3268

診療所利用委員会

今年8月から「院外処方せん」に変わります。詳しくは折込みのチラシをご覧ください。

2024年度途中から委員会を月1回のペースで再開し、診療所玄関とリハビリ室に「虹の箱」と投書用紙を設置しました。ご意見として9枚の投書を頂き、待合室に診療所利用委員会ニュースを掲示し、回答をしました。

今後も引き続き良い診療所となるように、皆さまのご意見をお寄せいただきますようお願い致します。

新入職員紹介

どうぞよろしくお願いいたします



しずさと介護支援センター  
介護支援専門員 村上 まみ

3月入職いたしました。前職では地域密着型サービスに15年ほど従事しました。その経験やネットワークを活用しながら、広い視野をもってケアマネジャー業務に取り組みたいと思います。



しずさと診療所・リハビリテーション課  
作業療法士 柴田 康子

総合病院と居宅介護支援事業所で勤務しております。経験豊富な先輩方から学びを得ながら、日々精進してまいります。



しずさとデイサービスセンター  
介護福祉士 前田 奈央子

4月からお世話になっております。趣味は「寝ること」「食べること」です。安八郡神戸町から来ている3児の母です。皆様の大切な1日を共に大切に過ごせたらと思います。



しずさとデイサービスセンター  
介護士 桑原 唯

4月入職いたしました。介護経験6年目、常に相手の立場に立ち、寄り添う介護を心がけています。皆様の笑顔を支えられるよう精一杯努めます。

しずさと診療所 診療案内

内科・外科・整形外科・リハビリテーション科

		月	火	水	木	金	土
8~9時	検査	柄澤	柄澤	-	柄澤	柄澤	-
9-12時	第1診	柄澤	柄澤	柄澤	柄澤	阿川	※3
	第2診	塩澤	阿川	粕谷	※1	粕谷	-
	第3診	-	-	-	-	※2	-
14-17時	訪問診療	柄澤 塩澤	柄澤	柄澤 粕谷	柄澤	柄澤	
17-19時	第1診	塩澤		泉		柄澤	

※1 木曜日第2診の診察

第2・第4木曜は岡野医師が担当します。  
第1・第3・第5木曜は西尾医師が担当します。

※2 金曜日の第3診察室

柄澤医師が検査(胃カメラ・エコー)を行います。

※3 土曜日の診察

第1・第3土曜は柄澤医師が担当します。  
第2土曜は松井医師が担当します。  
第4・第5土曜は小林医師が担当します。

エコー検査・栄養指導のご案内

検査技師による心・頸動脈エコー(毎週水曜日)  
管理栄養士による栄養指導(第2火曜・第4金曜)  
※診察時にご相談ください。

<医療・介護のお問い合わせは>

▼しずさと診療所

診療 電話 0584-93-1170 FAX 0584-93-1169  
リハビリ 電話 0584-93-1179 FAX 0584-93-1169  
〒503-0982 大垣市久徳町153-1

▼デイサービスひのき

電話 0584-93-0310 FAX 0584-93-0311  
〒503-0981 大垣市検町706

▼介護センターしずさと

電話 0584-91-3912 FAX 0584-93-1151  
〒503-0981 大垣市検町1452  
・介護支援センター 0584-93-1171  
・デイサービスセンター 0584-93-1172  
・訪問看護ステーション 0584-93-1173  
・ショートステイ 0584-93-1175

▼しずさと介護支援センター不破事業所

電話 0584-71-7311  
〒503-2100 不破郡垂井町地蔵1-105